



第 202 回 令和 5 年 9 月 1 日
伊豆歩俱樂部会報

♪伊豆歩の歌♪ 詠み人知らず

歩歩歩（ふふふ）の歩（ふ）
緩歩で観歩
歩歩歩（ほほほ）の歩（ほ）
歩歩笑美（ほほえみ）伊豆歩は
歓歩で完歩

■第 2 5 1 回 伊豆歩俱樂部 9 月例会

勝沼・ぶどう食べ比べとワイン試飲ウォーキング

6Km

日本ワイン発祥の地、甲州市勝沼には明治 36 (1903) 年に建造されたレンガ積みの鉄道トンネル「大日影トンネル」(1367m) 遊歩道があります。現在は通行止めとなっていますが、見学は出来ます。又、東京寄りにある長さ 1100m の深沢トンネルは、大日影トンネルと同時につくられた。平成 17 年 5 月にワインカーヴとして生まれ変わり、ワイナリーや個人オーナーの貯蔵庫になっている。明治の遺産をスタートして近藤勇古戦場、大善寺(国宝)と進み、海沼ぶどう園でぶどうの食べ比べ、シャトー勝沼ではワイン試飲し、バスでぶどうの丘に向かい昼食(バーベキュー)とします。自由時間として 15 時頃伊豆に向かって出発します。



【開催月日】 令和 5 年 9 月 10 日 (日)

【集合時間】 9 時 30 分

【出発式】 9 時 45 分 ・スタート 10 時 00 分

【集合場所】 勝沼トンネルワインカーブ前

【会 費】 会員 14,000 円、一般参加者 15,000 円 (昼食 (BBQ)、ぶどう狩り、ワイン試飲、保険、マップ代を含む)

【募集人員】 20 名 (会員優先)

【締切り日】 8 月 20 日 (日)

【行 程】 松崎 FM 4 : 40 → 伊豆急下田駅 5 : 20 → 道の駅「開国下田みなと」5 : 25 → 稲取 6 : 00 → 奈良本・小橋 6 : 10 → 伊豆高原ビール 6 : 25 → 伊豆伊東高前 6 : 35 → JR 伊東駅前 6 : 45 → 道の駅「伊東マリンタウン」6 : 50 ~ 7 : 05 → 道の駅「伊豆のへそ」7 : 40 → 長泉沼津 IC → 勝沼 IC → トンネルワインカーブ 9 : 30

【コース】 6Km

トンネルワインカーブ → 近藤勇古戦場 → 大善寺 (国宝) → 海沼ぶどう園 → シャトー勝沼 → (バス) → 勝沼ぶどうの丘 (昼食)

自由時間 15時00分出発

【帰路行程】 勝沼ぶどうの丘発 15:00→勝沼IC→長泉沼津IC→道の駅「伊豆のへそ」→道の駅「伊東マリンタウン」17:25~17:35→伊豆高原ビール18:00→道の駅「開国下田みなと」19:25→松崎20:10

【申込方法】 会員番号、名前、電話番号、乗車場所、をハガキ、FAX、電話等で申し込んでください。(一般参加者は、生年月日もお願いします。)

【申込・問合せ先】 〒415-0038 静岡県下田市大賀茂301
伊豆歩倶楽部事務局 (笹本)

TEL・FAX 0558-22-5465 携帯 090-2140-1717

【キャンセル料】 開催日6日前以降にキャンセルをした場合は、3,000円おねがいします。

■第252回 伊豆歩倶楽部 10月例会

防災ウォーキング

8Km

災害は突然人を襲ってきます。日常からそのことに対処する「知識」と「体力づくり」が必要です。いざという時には自分の「足」がたよりになります。

防災ウォークとは、ただ歩くだけではなく、歩きながら防災設備・施設を探します。又、避難路の海拔、AED、トイレ、公衆電話等の位置や斜面の崩土、浸水、危険個所等を確認して指定されたコースを歩くウォーキングです。

伊豆歩倶楽部では、防災ウォーキングを今回初めて実施する事となりました。そこで、下田市、日本ウォーキング協会の資料を参考に実施いたします。みなさんで協力をしあって防災ウォーキングを行ないましょう。



【開催月日】 令和5年10月15日(日)

【集合時間】 9時30分

【出発式】 9時45分 ・防災ウォーキング教室10時00分 ・スタート11時00分

【集合場所】 道の駅「開国下田みなと」ウットデッキ

【会費】 会員 無料 一般参加者 500円(マップ、保険代等)

【交通機関】 JR伊東駅発7:57→伊豆高原駅発8:13→伊豆熱川駅発8:24→伊豆急下田駅着8:51

【コース】 8Km

・道の駅「開国下田みなと」(WC) →新下田橋→プレバール東本郷津波避難ビル→下田警察署→プレバール西中津波避難ビル→お吉ヶ淵(昼食)→志戸橋→下田自動車学校→蓮台寺駅(WC) →旧国道414号→反射炉跡→伊豆急下田駅(WC) →

道の駅「開国下田みなと」(WC) (ゴール予定 16 時 00 分)

【防災ウォーキング教室】

- ・歩く前に行く準備体操
- ・正しい靴の履き方で転倒しない歩き方
- ・速歩の歩き方 (時速 7Km)
- ・防災知識を学ぶ (海拔表示、公衆電話、AED、災害救援自動販売機、津波避難ビル、津波避難箇所)
- ・斜面の崩土、浸水、危険箇所

※筆記用具を必ず持参して下さい

【問合せ先】 伊豆歩倶楽部事務局 (笹本)

TEL・FAX 0558-22-5465

携帯電話 090-2140-1717

第250回 伊豆歩倶楽部8月例会

「灼熱の長き下り坂を練り歩く」

伊豆歩倶楽部会員番号 N01030 田代優子

母のリウマチが悪化し、介護してきた父も音を上げているので、今は実家近くの群馬県太田市に家を借りて住んでいます。そのため例会にも参加できなくなっていますが、たまたま伊豆に戻ってきていたのと、自宅近くがスタート地点とあって、「この暑さの中、不要不急の外出は禁止だよ」という夫の警告を振り切り、「大室山」へ向かいました。

確かにこの猛暑、参加する人は少ないでしょう、と思いきや、13人ものメンバーが集まっていっ



しゃいました。あら、先崎さんもいらっしゃる、さすがは伊豆歩倶楽部！…というか、なんともすごい観光客の数！見る見るうちにリフト待ちの列が駐車場のほうまで伸びていくではありませんか。台風一過の日曜日、夏季休暇中の人も多いのでしょうか。遅々として進まない列の中で、私は目の前にいる、短パンをはいた二人の女の子のピチピチした肌やクルンとした睫毛をまぶし気に見つめていました。どうせ汗で落ちちゃうのだからと、日焼け止めだけ大量に塗ってろくに化粧をしてこなかった私とはだいぶちがいます。

伊豆に住んでいながら、大室山に登るのは初めてという保坂さんとリフトに同乗しました。東京の住人はスカイツリーに登ったことがない、いつでも登れると思っているから、というのと同じらしいです。海風がとっても心地よく、標高580mの山頂では、きらめく相模湾の景色にあちこちで歓声が上がっていました。それも日本語、英語、中国語…。渡辺さんの檄による我らのエイエイオーも大空に飛んでいきました。私の家はこの山の麓にあるので何度も来ていますが、何度来てもス



ペシャルな大室山です。蒼穹を背景に真っ白な入道雲が魔人のように立ち上がり、目の前を大きな黒揚羽がよぎって火口に消えていく。4000年前の噴火で噴き出したマグマは海岸まで流れ、溶岩だらけの「城ヶ崎」を形成しました。(10センチも掘るとサッカーボール大の溶岩がゴロゴロ出てくる我が家の庭には閉口しています。) あいにく富士山はお隠れでしたが、初島はくっきり、房総半島はうっすらと見えて、下りのリフトも気分は爽快至極、まるで鳥になったよう。でも、それはたったの6分間。いつかだれか海岸まで続くなが〜いリフトを造ってくれないかしら…

昼食のため、坂を下って「さくらの里」へ向かいました。リフト乗り場近くで売っていたかき氷を食べたくて、だれよりも先に下りのリフトに乗ったと思われる保坂さんが、大きな器を持ってつ



いていらっしやいました。「少し食べて〜」と言われましたが、溶け切ってほぼ緑色の液体…でも冷たくておいしかったです。ちょうどいい屋根と椅子と石のテーブルのある建物で、お弁当を広げました。山本さんの隣に座ったので、奥様お手製の美しい紅ショウガを一人で半分くらいいただいてしまいました。この時期、桜はまったく咲い

ていませんが、40種類もあるそうで、春には様々な花が咲きます。私のお気に入り、萌黄色の鬱金桜と緑色の御衣黄桜、そして入り口近くの八重桜、夜間のライトアップも素晴らしい。2月の

山焼きも面白い。ぜひまた来てみてください。

爽やかな風に昼寝をしたくなるほど素敵なランチタイムでしたが、それからが灼熱地獄、ならぬ灼熱下り坂の始まりでした。いつも車で通る道も、歩いてみると長い、長い、暑い、暑い、足が痛い、痛い。一行は、なるべく日陰を選んで歩きましたが、広い車道の脇ゆえに、太陽も容赦がありません。ときどき立ち止まっては振り返り、均整の取れた大室山を見て、また歩き出す。下り坂だから楽だと思って登山用スパッツを履いてこなかったのは失敗でした。横を通り過ぎる車中の人みな、「この暑いのに、物好きな人たちだね～」という顔をしていました（多分）。

ようやく「来宮神社」にたどり着きました。手前に、伊豆時代の源頼朝を知ってるぜ、という風情の「高見のシイの木」が身体をねじりながら私たち一行を見下ろしています。毎年初詣で来ている神社です。入口の由緒記は、来るたびに読んでもちっとも頭に入りませんが、1200年ぐらいの歴史があるとか。それを裏付けるような千年杉が、冷厳もあらたかに私たちを迎えてくれました。手水鉢の水が冷たくて快感！美しく苔むした階段が神殿に続いています…が、私の膝が登ることを拒否していたため、遠くから二礼二拍一礼しました。ああ、情けない。清水さんによると、9月半ばには、口に白い紙を加えた白装束の一行が、二基の神輿とともに八幡浜まで練り歩くお祭りがあると。なんだか幽玄なイメージが浮かんできます。一度は見なくては！

ゴールの伊豆高原駅で、笹本会長と清水さんに迎えられました。いつもお膳立てをしていただき、心より感謝しています。こんな猛暑でも暦の上では秋、今回も駄句を作りました。俳壇ページをご覧ください。

◆◆◆例会報告◆◆◆

第250回 伊豆歩倶楽部 8月例会

暑気払いウオーキング

(大室山～さくらの里～伊豆高原駅)

- ・開催月日 令和5年8月20日(日)
- ・集合時間 10時00分
- ・集合場所 大室山リフト山麓駅前
- ・天候 晴れ
- ・参加者 15名(内一般参加者2名)
- ・距離 8Km
- ・出発式 大室山山頂広場 11時10分
スタート11時25分



開会挨拶 笹本 祀長会長

コース説明 清水 政悦

ストレッチ体操 保坂 泰子

檜 渡邊 信子

・コースリーダー トップ 山本 清

ミドル 渡邊 信子

アンカー 飯作 勝治

・閉会挨拶 山本 清副会長

雨を心配した例会が続きましたが、今回は熱中症に注意しての例会となりました。

リフトの乗車に時間がかかりましたが、山頂はそよ風が吹き眼下には伊東市内、北側に天城連山を望みながら出発式をする。11時25分スタート、お鉢めぐり(1,000m)をして山頂駅に11時50分、山麓駅に12時5分、桜の里に12時10分昼食をして13時00分スタートする。八幡宮来宮神社に14時00分、伊豆高原駅に15時5分無事ゴールする。

盛大に暑気払いをしました。



事務局便り

◆新入会員紹介

No1904 三島 元子 (南伊豆町)

☆よろしくお願ひします

伊豆歩俳壇

乳房山リフトは登る振り花

清水政悦

集うれば何より達者蟬時

清水政悦

黒揚羽火口に影を脱ぎ捨てて

田代夏緒

籠に蟬と夢をたくさん詰めし頃

田代夏緒

神木のひ孫に玄孫涼新た

田代夏緒

秋の瀬や軒に喪服のはためいて

田代夏緒



・ホームページアドレス <http://www.izuho-club.com>

・メールアドレス info@izuho-club.com

・投稿記事その他ご意見・ご感想をお寄せ下さい。「伊豆歩俳壇」にも一句・・・

皆様のご参加をお待ちしています。

※会報への投稿は、毎月 20 日までにお問い合わせ致します。それ以降に届いた原稿は次号にてご案内させていただきます。

・伊豆歩倶楽部広報 飯作 勝治

〒410-3611 静岡県賀茂郡松崎町松崎85-2 TEL: 0558-42-0864

携 帯: 090-7675-8682

・ 発行者 〒415-0038 静岡県下田市大賀茂301

『伊豆歩倶楽部事務局』笹本 祀長

TEL & FAX 0558-22-5465

■令和5年度 伊豆歩倶楽部新規会員募集中！！

伊豆歩倶楽部に入会して伊豆の自然を満喫しながら楽しくウォーキング！ 仲間と歩くと心も軽く笑顔もあふれます。

多くの皆様の新規ご入会をお待ち申し上げます。お気軽にお問い合わせください。

日本ウォーキング協会の入会及び継続（正会員・維持会員）をご希望の方も伊豆歩倶楽部会員手続きに合わせて手続きを行いますので、その旨をお知らせください。退会予定の方も事務局または役員までご連絡をお願いします。

詳しくは伊豆歩倶楽部事務局 笹本【0558-22-5465】までお気軽にお問い合わせください。

《令和5年4月1日～令和6年3月31日》

【会費】 継続会員 3,000円/年 家族会員 1,500円/年

新規会員 4,000円（入会金 1,000円 年会費 3,000円/年）

日本ウォーキング協会 正会員 10,000円/年 維持会員 2,000円/年

【納入方法】 郵便振替用紙にて『記号10150通帳番号57680821 伊豆歩倶楽部』宛に納入して下さい。

※例会等へ現金をご持参の方は、封筒にお名前・入金額をご記入の上、伊豆歩倶楽部の受付へお渡し下さい。

